

県民
だより



奈良



貴重な文化財を
大切に守ります

7 2023年
月号

NARA Prefectural News Letter

特集 P2~5

文化財を 未来につなぐ

~文化財建造物の保存修理~

奈良を知ろう

- はじめての万葉集……………P8
- 奈良の輝く企業・起業……………P9
- ならほのぼの散歩……………P10
- 奈良のむかしばなし……………P11

暮らしに役立つ

- 奈良養生訓……………P12
- 公園へいこう!……………P13
- 奈良暮らし手帳……………P13

きんぶせんじにおうもん
国宝金峯山寺二王門の屋根(解体修理前)

文化財を未来につなぐ 文化財建造物の保存修理

奈良県文化財保存事務所

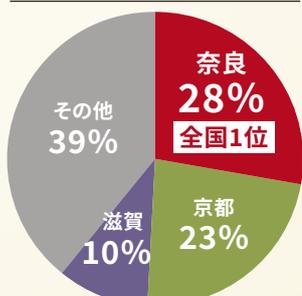


国宝 興福寺五重塔 保存修理事業

国宝興福寺五重塔は、高さ約51mと奈良県一高い建造物です。奈良時代に創建されて以来、焼失と再建を繰り返して、現在の塔は室町時代に建てられました。約120年ぶりとなる今回の修理は、木部や壁など傷んだ部材を修理し屋根瓦の葺替を行う予定です、令和13年3月までの長期事業となります。

奈良県文化財保存事務所は、文化財所有者からの委託を受け、国宝、重要文化財などの文化財建造物の調査や修理を行っています。文化財修理の設計を行う18人の建築技師、木工事を担当する12人の大工が正職員として働いています。文化財の修理工事専門の建築技師などを採用している都道府県は少なく、奈良県のほか京都府、滋賀県と、文化財建造物が集中している地域のみです。現在、5つの出張所となら歴史芸術文化村において、職員が常駐して保存修理を行っています。工事中は建造物をご覧いただけませんが、貴重な文化財を未来につなぐための修理ですので、ご理解とご協力をお願いします。

国宝建造物件数 (令和5年5月現在)



出典: 国宝・重要文化財都道府県別指定件数一覧(文化庁)



県の文化財保存について詳しくはこちら

修理事業の流れ(解体修理の場合)



国宝

金峯山寺二王門

保存修理事業



修理前全景(二王門斜め前から)

◆金峯山寺二王門とは

国宝金峯山寺二王門は上下二重に屋根のある門で、吉野郡最古の建造物です。国宝であるとともに、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の構成資産でもあり、その玄関口としてふさわしい大変貴重な文化財です。

◆修理に至るまで

戦中から昭和25(1950)年にかけて行われた解体修理から約70年経過し、特に東側で基礎が大きく沈み、水平であるはずの部材が変形していました。また部材の看過できない虫食いや腐りをはじめ、さまざまな損傷が見られたため、基礎と建物全体を修理すべく、解体修理を実施することになりました。

◆保存修理の現状

現在は門の解体を進めながら、その都度調査・



初重屋根の解体状況(令和5年4月末時点)



はねぎ「桔木」という屋根の軒先を支える部材を解体している様子



こやつか「小屋束」という部材を解体している様子

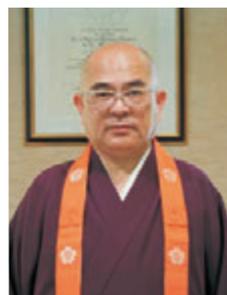
◆今後の課題

二王門は室町時代中期の康正2(1456)年の建立とされていますが、二重の屋根の上下で一部意匠に違いがあることや、門の中に立つ仁王像からは室町時代前期の延元3・4(1338・39)年に造立されたことを示す墨書が発見されていることから、初重(下重)は後醍醐天皇が吉野に皇居を置いた頃には、既に建立されていた可能性があります。この究明は、今回の修理の大きな課題の一つです。

記録を実施しています。解体時には、歴史考察の重要な資料となる墨書や遺物などが見つかることが多いため、見落としがないよう慎重に作業をしています。他にも部材のさまざまな情報を調べ、二王門建立当初の設計意図を解明することを目指しています。

文化財保存で

人々の「想い」をつなぐ



総本山金峯山寺 管領 五條良知さん

金峯山寺は飛鳥時代に修験道の開祖である、役行者によって開かれました。開創以来、この

地の人々の信仰の証として多くの想いを受け、修験道の道場として栄えました。そこにいっただけで大自然の優しさと厳しさに直面でき、自然に生かされていると感じられる、そんな魅力が金峯山寺にはあります。

金峯山寺は立地条件が特殊で道も狭いため、今回の修理工事に当たり懸念事項は少なくありませんでした。しかし、二王門には先人たちが創り上げてきた信仰の道場を守るといって重要な役割があります。信仰を重ねてきた人々、修理を行ってきた人々、また住んでいる人々の想いを未来に伝えていくための大事な作業です。ただ建造物を修理して残す以上に、そういった人々の「想い」を伝えていくことが文化財保存の大きな意義だと思っています。

現在、仁王像は奈良国立博物館で展示されていますので、ぜひその迫力を感じてみてください。そして、二王門の修理が完成したらこちらへお帰りになりますので、本来の姿も見ていただきたいと思います。



国宝 金峯山寺本堂(蔵王堂)

重要文化財

旧織田屋形大書院及び玄関
保存修理事業

重要文化財旧織田屋形大書院及び玄関は、天理市柳本町にあった柳本藩の表向御殿の遺構です。江戸時代後期に一度焼失し、現在の建物は天保15（1844）年に再建された時のものです。明治10（1877）年以降は柳本小学校の校舎として利用されましたが、現在は「榎原神宮文華殿」として文化的行事に使用されています。

柳本藩織田家は、信長の弟で茶人として有名な織田有楽斎の系統で、



大書院上段の間 全景



揚前工事（ジャッキで1m持ち上げた状態）



手前が玄関、奥が大書院



屋根も傷んでいたため、葺替を行います。揚前工事のためにも、骨組みの状態にし、軽くしました。

重要文化財

法隆寺東院礼堂ほか2棟
保存修理事業

法隆寺では東院礼堂および東院廻廊の保存修理事業を行っています。礼堂は夢殿を中心とした東院伽藍の礼拝をするための施設であり、現在の建物は鎌倉時代に再建されたものです。礼堂・廻廊共に、前回修理から80年以上経過し、屋根に雨漏りなどが生じ、耐震対策が必要とされたため、令和元年に修理を開始しました。昨年までに礼堂の屋根などの木部の腐朽箇所への仮設覆屋を解体し礼堂の修理を完了する予定です。



法隆寺東院礼堂 修理前 内部全景



瓦を一枚一枚調査し、できる限り元の瓦を再利用しています。



礼堂の耐震補強が必要な箇所面に格子の構造壁をはめ込みました。



礼堂の鬼瓦は室町時代中期に作られたものです。

重要文化財

玉置神社社務所及び台所
保存修理事業



1階は19室からなる書院、地下には参籠所があり、修験者がこもって修行していました。

重要文化財玉置神社社務所及び台所は、十津川村の南部、玉置山の山頂付近にあります。書院は19室からなる大規模なもので、狩野派の絵師橋保春による華やかな襖絵が有名です。地下には修験者のための参籠所があります。棟札から江戸時代の文化元（1804）年の建立と考えられていましたが、調査の結果、台所部分の建立年代がさらにさかのぼることが明



1階の書院内部



▲解体する前に、各部材の寸法や納まりを確認していきます。

板戸の痕跡を調査し、建立当初の鮮やかな彩色の復元図を作成しました。▶



らかにになりました。石垣が緩んで建物が傾斜しているため、建物全体を解体し補強する予定です。現在は、破損状態を調査している段階で、併せて襖の劣化防止などの作業を進めています。

県指定文化財

多坐弥志理都比古神社本殿
保存修理事業



修理前の状況（建物の傾斜を止めるため、斜めの部材が追加されています。）

県指定文化財多坐弥志理都比古神社本殿は、春日大社本殿でみられるような大型の春日造の本殿四棟で、東方の二棟は江戸時代の享保20（1735）年、西方の二棟は同時期の18世紀の建立と考えられています。台風などが原因で建物は傾斜し、部材は雨水による腐朽や虫害による破損がみられたため、建物全体を解体する修理を令和3年から開始しました。現在は、軒の解体作業中で、解体した部材を「なら歴史芸術文化



「なら歴史芸術文化村」の建造物修復工房の状況



解体した部材は「なら歴史芸術文化村」で修理します。

村」の建造物修復工房に順次運び、部材の調査や補修などの過程を公開しています。5月には上皇・上皇后両陛下も御覧になりました。

5/16~18

上皇上皇后両陛下

御来県



なら歴史芸術文化村(天理市)で薬師寺東塔の木造模型を御覧になる両陛下(写真提供:宮内庁)



中宮寺(斑鳩町)の本堂で説明を受けられる両陛下

5月16日から18日までの3日間、上皇上皇后両陛下が御来県になりました。両陛下の御来県は、平成31年3月に神武天皇山陵に御親謁ごしんえつになられて以来、およそ4年ぶりです。

1日目、近鉄奈良駅に到着された両陛下は、駅前で大勢の人々の歓迎を受けられました。

2日目、両陛下は、皇室とゆかりの深い中宮寺を訪問され、修復を終えた本堂を御覧になりました。その後、なら歴史芸術文化村に移動され、歴史的建造物の修復工房などを御覧になりました。

3日目、沿道から大勢の人々に見送られ、近鉄奈良駅から帰路につかれました。



近鉄奈良駅で歓迎にお応えになる両陛下



5/8

山下真知事初登庁！ 就任の抱負を語る

県庁玄関前で多くの職員や県民が拍手で迎える中、山下知事が初登庁し、職員から歓迎の花束を受け取りました。

就任式では、社会や経済の変化に対応して変えるべきところは変え、先人が守り抜いてきた後世に伝えていくべき貴重な遺産や伝統は全力で守り、奈良県をあらゆる面で発展させていくと抱負を語りました。

職員を代表し、村井浩副知事が、奈良県をより良くするとの気持ちを新たに、知事のもと力を合わせ、全力で職務に取り組み決意であると祝辞を述べました。



5/3~5

平城京天平祭・春 開催！

世界遺産・平城宮跡において、平城京天平祭・春が開催されました。

色鮮やかな天平衣装に身を包んだ歴代天皇・文武百官による平城京天平行列のほか、飲食やものづくり体験が楽しめる東市西市、天平衣装の体験などがあり、3日間で4万人近くの来場者がありました。



5/13・14
20・21

ならシニア 元気フェスタ開催

高齢者が健やかでいきいきと暮らし続けられる健康寿命日本一の県を目指して、高齢者によるスポーツ、文化の競技大会「ならシニア元気フェスタ」を開催しました。

今大会は、ジエイテクトアリーナ奈良（橿原公苑第一体育館）をメイン会場に23種目が行われ、2,200人の参加者が、それぞれの競技で日頃の練習の成果を発揮しました。





東の市の樹

この歌は奈良時代の官人、門部王が東の市の樹を詠んで作った歌です。題詞には「後に、姓大原真人の氏を賜へり」との注も付されています。ややこしいことに、同時代に「門部王」という同名の人物が二人存在しているのですが、『万葉集』に載る門部王はすべて後に「大原真人」を賜ったほうの門部王であると指摘されています。門部王は七三四年に朱雀門での歌垣の頭を務めるなど風流な人物として知られます。今回の歌はそれより早い時期の作ですが、歌に優れた人として東の市の樹という題で創作・披露したとも考えられます。

東の市は平城京の左京八条に位置し、右京八条には西の市が設けられていました。とりわけ東の市の周辺から多数の貨幣が出土し、にぎわっていたことがうかがえます。西の市についても『万葉集』に一首、「西の市にただ独り出でて眼並べず買ひにし絹の商じこりかも」(西の市に一人で行って、見くらべもせず買ってしまった絹の、買ひそこないよ。／巻七・二二六四番歌)という面白い歌があります。これは早まって結婚してしまったことを喩えているとも言われます。ただ、これは「古歌集」にあった歌と注されており、藤原京の西の市という説もあります。

今回の歌で詠まれた木の種類は不明ですが、市には目印になる木が植えられていたようです。それが「木足る」、すなわち生育して枝葉が茂るほど長い間、逢えず恋しい、という歌です。

門部王は七一九年伊勢守に任ぜられました(『続日本紀』)。その後出雲守になったようで、『万葉集』の出雲守門部王が京を思う歌(巻三・三二七一番歌)では「わが佐保河」を歌っています。これらの歌などから、左京(平城京の東側)に邸宅があったかという指摘もあります。この歌の背景には京を離れ、恋しく思う期間があったことが関係しているのかもしれませんが。

(本文 万葉文化館 阪口由佳)



東の市の植木の木足るまで逢はず久しみるべ恋ひにけり

門部王 卷三(三二〇番歌)

東の市に植えた木がうっそうと葉を繁らせるまで長いこと逢わず、まことに恋しいことだなあ。

万葉ちゃん つぶやき

和歌や作者などに関連するものを紹介するよ!



万葉ちゃん

平城京西市船着場跡

西市は、東市とともに平城京の官営市場でした。近鉄九条駅の東側一帯にあったとされ、その広さは実に6万平方メートルもあったと考えられています。

西市に隣接して秋篠川が整備され、船着場が設置されました。船着場は大和川経由で大坂難波と結ばれており、食料品や日用品などあらゆる物資が川を上がって平城京まで運ばれていたとされています。



所 大和郡山市九条町
 問 (一社)大和郡山市観光協会
 ☎0743-52-2010

奈良の輝く 起業×企業 起業

vol.45

森と人をつなぎ、
「木と在る暮らし」へ

スカイウッド株式会社

代表取締役 **本田 昭彦** さん

代表取締役 **本田 昭彦** さん



下北山村に移住して

20年程前、妻の地元である下北山村の美しい自然や環境に引かれ、結婚を機に移住しました。移住後間もなく、木材とものづくりに興味を持ち、流木を使った家具づくりを独学で始めました。2018年に会社を設立し、現在は指定管理者として村の施設である下北山村材所の運営にも携わり、柱や梁などの建築材からオーダーメイド家具まで幅広い商品を展開しています。



木の魅力を届きたい

私たちが使う木材は、樹齢数十年のものから数百年のものまであり、樹種も杉や桧をはじめケヤキやサクラなど20種類以上あります。縁があつて製材・加工させていただく森の資源が、無駄なく、暮らしに調和し、大切に使い続けられる商品になるように心がけています。人気商品の「カッティングボード」は、木目の自然な流れに沿ってカットするため、それぞれ個性的な形をしています。木は木目や色合い、質感が一本一本異なり、樹種によって香りも違います。毎回新たな発見があり、

木への興味は尽きません。私たちが木との関わりから感じているわくわく感が、商品を見て、触れて、使うことで皆さんにも伝わって欲しいと思っています。



また、子どもから大人まで気軽に木に親しんでもらおうと、村内外でカッティングボードやカトラリー作りなどのワークショップも行っています。木の香りや樹種の多さに驚かれる方も多く、参加者から好評です。今後も、皆さんに木との一期一会を楽しんでいただける機会を提供していきます。

これからも地域と共に

これまで多くの方に支えられ、繋がりながら「木と在る暮らし」を目指して進んできました。その中で下北山村の林業、地場産業の再生という村の目標を達成するために、地域にある資源を地域の方々と共に商品にして、地域で循環させる「木材の地産地消」にも取り組んでいます。私たちの商品を通じて、森や下北山村のことに興味を持ち、実際に訪れていただけたらうれしいです。これからも木や森、そして人と向き合い、地域と共に成長していきたいように歩んでいきます。



下北山村の森から
Skywood
Woodworks in ShimoKitaYama

スカイウッド株式会社

【本社】

所 下北山村池峰227-3

☎ 07468-9-0005

FAX 07468-5-2480

✉ honda@skywood-inc.jp

【製材所】

所 下北山村上桑原124

☎ 07468-9-0023

スカイウッドが大切にしている木への思いや商品などに関する情報はこちら。フェイスブックでもワークショップなどの情報を発信中。



ならほのほの
散歩 
vol.38

三宅町

歴史と文化が薫るまち
み や け ち ょう



町内の田園風景

伝統的なグローブ生産



奈良県卓越技能者表彰受賞 岡西勝利さん

野球用グローブの生産は2021年に100周年を迎えました。代々受け継がれた高い技術は全国屈指を誇り世界でも高く評価されています。

歴史が息づく史跡



石見鏡作神社

町の北部には古墳群があり、町内には聖徳太子ゆかりの太子道や歴史ある神社が点在しています。

さといも焼酎 「屯倉」 み や け



爽やかな香りと優しい甘さが特徴で、焼酎が苦手な方でも飲みやすいと評判です。ふるさと納税の返礼品としても好評を得ています。

三宅町交流 まちづくりセンター MiiMo み い も



2021年にオープンした複合施設。いろいろな「つながり」を重ね、みんなの「やりたい」をかなえる、まちづくりの拠点です。

県内で最も小さく、全国でも2番目に小さい三宅町。都心部と山間部の中間に位置し、どちらにもアクセスしやすい「ちよūdōい田舎」です。



問 三宅町 ☎0745-44-2001 FAX0745-43-0922

奈良のむかしばなし

第81話

清らかな母、仙女になる

文・山崎しげ子

野草を摘んでいた時、たまたま、その一枚を口にしたら。と、それは「仙草」であった。女性は、不思議や神通力を得て「仙女」となり、天高く飛んで行った。

…と、お話はここまで。

女性も清浄な心と行いで日々精進すれば、仙人の修行をせずとも仙女になれるというお話。

さて、このお話の舞台となった

曾爾村漆部の郷(現在の塩井地区)。平安時代後期の辞書「伊呂波字類抄」の「本朝事始」では、昔、倭建命が宇陀の山で狩りをしていて、木の枝を折るとその樹液で指が黒く染まった。持ち物に塗っても同じ。この地に、漆の木が自生していた。そこでここにやがて「漆部造」を置き、漆の採取、漆工の集団を束ねて朝廷に奉仕した。これが日本における漆の始まりと伝わる。

昔、昔、宇陀郡漆部の郷に質素に暮らしながら、常に身を洗い清め、氣品に満ちた女性が住んでいた。女性は、この郷の漆部造磨の妻であった。

夫婦は仲むつまじく、七人の子どもに恵まれた。女性は夫に尽くし、子どもたちとも優しい笑顔と慈しみの心で日々を暮らしていた。衣服は、藤蔓の繊維で織った布で作られ、食事も、野山で山菜を摘んでおいしく調理した。

ところが、ある日、女性が山で



から漆塗りの土器、朱色の漆塗りの櫛などが出土している。今、私たちが日常生活で使っている漆塗りの椀、皿、盆などもその艶と美しさ、強靭さで今日まで受け継がれてきた。曾爾村では、2005年、有志が「漆ぬるべ会」を結成、漆の植栽、漆器の復活に取り組んでいる。皆の熱い思いが、若い世代に継承されることが望まれる。

曾爾村と漆

漆塗り発祥の地といわれる曾爾村。時代とともに曾爾村の漆は衰退したが、塩井地区の有志が漆の復活を目指し「漆ぬるべ会」を発足させ、漆の苗木作りや植樹などを行ってきた。当初は鹿の食害などで苗木が枯れることも多かったが、試行錯誤の末、今では約150本の漆が育っている。2018年には漆復興拠点施設「ねんりん舎」がオープンし、漆器や工芸品の展示、ワークショップなどを行っている。2019年からは漆の取り組みを村全体へと広げる「山と漆プロジェクト」を開始した。

将来的には奈良県の文化財修復を曾爾村産の漆でまかなうことを目指し、官民一体で漆の森づくりや担い手の育成などの取り組みを進めている。



写真提供:曾爾村

物語の場所を訪れよう

漆復興拠点施設「ねんりん舎」(曾爾村塩井)
宇陀地域連携コミュニティバス
曾爾村役場下車、南東へ約1km



問 曾爾村企画課
☎0745-94-2116 FAX0745-94-2066
✉kikaku@vill.soni.lg.jp

フッ化物配合歯みがき剤 を効果的に利用しよう

めざせ！健康寿命日本一！

奈良 養生訓

vol. 154



手に入れよう 長生きチケット 歯みがきで

(令和5年度「歯と口の健康週間」標語)

フッ素を口の中に
残すことが
ポイントです。



むし歯の発生および進行の予防を目的として、市販の歯みがき剤の約9割にフッ化物(フッ素)が配合されています。フッ化物配合歯みがき剤の適切な使用方法を知って、効果的にむし歯を予防しましょう。

歯みがき剤の量

※写真の歯ブラシの毛の長さは約2cmです

歯が生えてから～2歳



米粒程度(1～2mm程度)

濃度 900～1,000ppmF

保護者による歯みがき

3～5歳



グリーンピース程度(5mm程度)

濃度 900～1,000ppmF

保護者による仕上げみがき

6歳～成人(高齢者含む)



歯ブラシ全体(1.5～2cm程度)

濃度 1,400～1,500ppmF

歯みがきのポイント

年齢を問わず、歯みがき方法については、歯科医師などの指導を受けることが推奨されています。

- フッ化物配合歯みがき剤を使用し、**就寝前**を含め1日2回以上行う。
- 歯みがき後は歯みがき剤を吐き出し、**少量の水で1度だけ**うがいする。
- インプラントを使用しているも、自分の歯がある場合は、フッ化物配合歯みがき剤を使用する。

子どもの歯みがき ポイント

- 乳歯が生えたら、ガーゼやコットンなどできれいにすることから始め、慣れてから歯ブラシを使用して保護者が歯みがきする。
- 子どもが適切な量の歯みがき剤を歯ブラシにつけられない場合は、保護者が代わりにつける。
- 歯みがき剤は子どもの誤食を防ぐため、手の届かないところで保管する。



むし歯の原因はいろいろあり、フッ化物(フッ素)だけで100%の予防はできません。規則正しい食生活も重要です。定期的に歯科医院を受診してチェックを受けましょう。

参考：う蝕予防のためのフッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法【普及版】について(2023年4月13日)
e-ヘルスネット(厚生労働省) www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-02-007.html

古墳や歴史について学べるカフェが誕生!

新沢千塚古墳群公園



橿原市南西部に広がる丘陵上に築かれた約400基の古墳が公園内にあります。公園の大部分が「史跡新沢千塚古墳群」に指定されており、サクラやカキツバタ、ホタルなど豊かな自然を感じることができます。

公園の概要

- 〈面積〉22ha
- 〈主な施設〉シルクの杜、新沢千塚ふれあいの里、龍の広場、棚田の広場、トイレ、駐車場(無料)など
- 〈利用時間〉駐車場:9時~21時30分(火曜と火曜が祝日の場合、翌平日は9時~17時) 1000PARK CAFE(火曜定休):10時~18時(平日)・10時~21時(金土日祝)
- 〈アクセス〉
 - 近鉄橿原神宮前駅(西口)から奈良交通バスで約5分「シルクの杜」下車
 - 大和高田バイパス「新堂ランプ」より南東へ約3km
- 〈イベント〉千塚KoFunフェスタ(11月)

そんな悠久の時を感じる公園に古墳や歴史について学べる「1000 PARK CAFE」が誕生しました。看板メニューは大判焼を使った創作スイーツです。ここでしか味わえないメニューをお楽しみください。バーベキューの予約(080-9707-7615)も受付中です!



所 橿原市川西町855-1
 園 新沢千塚古墳群公園指定管理者
 かしはらパークライフ創発パートナーズ
 ☎0744-26-6201 🌐shisetsu.mizuno.jp/m-7317



消費者トラブルで困ったときは、早めに消費生活センターへご相談ください!



「おかしいな」「あやしいな」と思ったら
消費者ホットラインにお電話を!
 身近な消費生活相談窓口をご案内します。

局番なし **いやや!**
188
 ナビダイヤル

年末年始を除いて原則毎日利用可です。
 相談無料(通話料は要負担)

身に覚えのない請求メールが来た



「誰でも簡単に稼げる!」という儲け話にのったら大損した!



お試し価格で1回だけと思い申し込んだ健康食品が定期購入となっていた



広告を見てトイレの修理を依頼したら高額な料金を請求された



スマホやネット回線などの通信契約に関するトラブルにあった



専門の相談員が消費生活に関する相談を受け、アドバイスや問題解決のお手伝いをします。お住まいの市町村でも消費生活相談を受け付けています。

県消費生活センター ☎0742-36-0931 FAX 0742-32-2686
 県消費生活センター 中南和相談所 ☎0745-22-0931 FAX 0745-22-4999
 🌐www3.pref.nara.jp/syouseiseikatsucenter



7月は「差別をなくす強調月間」です

自分らしく生きる。

～お互いの違いを認め合える社会づくり～



「差別をなくす強調月間」って？

昭和44(1969)年7月に同和対策事業特別措置法が制定されたことを記念して、県では7月を「差別をなくす強調月間」と定め、関係団体などと連携し、人権尊重意識の浸透や、さまざまな人権問題の解決に取り組んでいます。

この機会に、部落差別の解消をはじめ、さまざまな人権問題について考えることで、誰もが「かけがえのない存在として尊重される社会」を目指しましょう。

※強調月間中の県、市町村、関係団体の行事は県人権施策課HPに掲載

令和4年度「人権啓発ポスター・標語」
入選作品の展示

県庁屋上ギャラリー(奈良市)

時 7月3日(月)～7日(金)8時30分～17時15分
(初日は12時から。最終日は15時まで。)

県産業会館県政情報サロン(大和高田市)

時 7月10日(月)～21日(金)8時30分～17時15分
(初日は12時から。最終日は15時まで。)

県立図書情報館エントランスホール(奈良市)

時 7月19日(水)～23日(日)9時～20時
(初日は12時から。)

※各会場とも作品のコピーを展示します。

市町村での取組

県内市町村でも、「差別をなくす市町村集會」など、人権啓発行事が行われています。詳しくは、お住まいの市町村人権啓発担当課へ。



(公社)なら犯罪被害者支援センター

当センターは、犯罪被害者支援を適切に行える団体として県公安委員会から犯罪被害者等早期援助団体の指定を受けています。犯罪被害者等のための各種制度の説明、犯罪被害者支援に精通した弁護士やカウンセラーの紹介、法律相談や公判等への付き添いなどの支援を行っています。安心してご相談ください。

支援無料 秘密厳守

相談電話 **0742-24-0783**

時 平日10時～16時(年末年始を除く)
所 奈良市東向中町6番地 経済会館4階
☎ nvsc.jp

県人権施策課相談窓口

人権に関するさまざまな問題や悩みについて、相談を受け付けています。

電話 **0742-27-8726**

FAX **0742-27-8721**

相談無料 秘密厳守

時 平日8時30分～17時15分
(年末年始を除く)

所 奈良市登大路町30 県庁舎2階
※来所相談も可(随時)

自転車を安全に利用しましょう

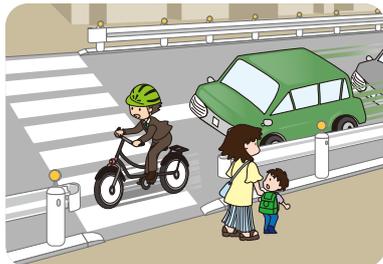
県政/
スポット

道路交通法が改正され、令和5年4月1日から自転車利用者は年齢を問わず、**全ての人が乗車用ヘルメットの着用が努力義務**となりました。大切な命を守るために、乗車用ヘルメットを着用するなど、交通ルールを守り、自転車を安全に利用しましょう。

交通ルール(自転車安全利用五則)を守りましょう

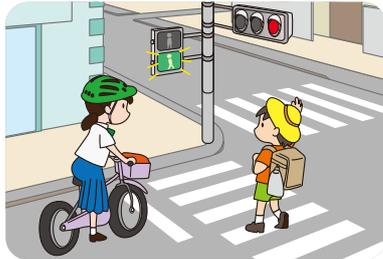
1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先

自転車は「車の仲間」です。歩道と車道の区別がある道路では車道通行が原則です。車道を通行する場合は左側に寄って通行しなければなりません。



2 交差点では信号と 一時停止を守って、安全確認

信号機のある交差点では信号に従って安全を確認し通行しましょう。道路標識などにより一時停止するべき場所では一時停止し、安全を確認しましょう。



3 夜間はライトを点灯

夜間は必ずライトを点灯しましょう。



4 飲酒運転は禁止

自転車も飲酒運転は禁止されています。



5 ヘルメットを着用

自転車を利用する全ての人は乗車用ヘルメットを着用しましょう。



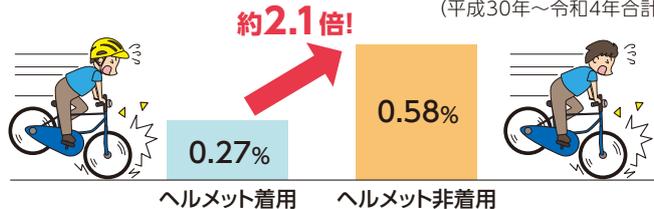
自転車を利用する全ての人は ヘルメットを着用しましょう

自転車乗用中の交通事故で亡くなった人の約6割が頭部に致命傷を負っています。

また、ヘルメット非着用時の致死率(*)は、着用時に比べて2倍以上高くなっています。自転車事故による被害を軽減するためには、頭部を守ることが大変重要です。

■自転車乗用中のヘルメット着用状況別の致死率

(平成30年～令和4年合計)



*致死率とは死傷者のうち死者の占める割合をいう。
警察庁資料より

ヘルメットはあなたの命を
守ります!



自転車保険に 加入しましょう

奈良県自転車の安全で適正な 利用の促進に関する条例

奈良県自転車条例により、自転車損害賠償責任保険などへの加入が義務になっています。



自転車は正しく利用しなければ
危険な車両であることを認識し、
ルールを守って
安全に利用しましょう。





7月は中小企業 魅力発信月間です!

県政/
スポット

7月は「**中小企業魅力発信月間**」、7月20日は「**中小企業の日**」です。

県では「中小企業魅力発信月間」および「中小企業の日」に合わせ、中小企業・小規模事業者の魅力を広く伝えるための取り組みを推進しています。

地域を元気にする原動力

中小企業・小規模事業者は、県内事業者の大部分を占め、県の経済や雇用を担っています。先端技術や地域資源を活用する担い手となっている企業も多く、県では、地域を元気にする原動力である県内中小企業・小規模事業者の発展を支援する施策を進めています。



中小企業の魅力発信

県や県内の市町村では、中小企業・小規模事業者の魅力発信に関する取り組みや中小企業に関連するイベントを実施しています。詳しくは右記からご覧ください。



海外展開する中小企業を応援

県では、海外へ特徴的な自社製品・サービスを展開し、成果を上げる中小企業を「奈良県海外展開リーディングカンパニー」として表彰しています。

令和4年度表彰企業の取り組みを紹介



(株)シャイン工芸 (大和郡山市)

製造業

ベトナムのグループ会社に日本人管理者を派遣し、厳格な製造・品質管理を根付かせ、ジャパン・クオリティの機能性フライパンなどを製造。

雪丸フライパンシリーズ



(株)タカギ (橿原市)

製造業

天然繊維などの品質の高い素材を用いたサニタリーショーツ、自社開発の生地などを使ったオリジナル商品を海外へ発信。女性活躍推進イベントで地域に貢献。

サニタリーショーツなど



竹茗堂左文 (生駒市)

製造業

茶道の高い敷居のイメージを払拭するため、取手つき抹茶小茶碗や柄が限りなく長い茶筴を開発。実用品だけでなく色糸茶筴など、装飾品としても展開。

マグ・マドラータイプの茶筴



(株)カワタテック (桜井市)

製造業

他社が手がけない工作機械の周辺機器の販売に特化することで海外市場を拡大。営業活動やメンテナンスで現地企業に赴き、顧客との情報交換や交流を深める。

大型特殊チャック



現在、令和5年度の表彰対象企業を**募集中**です。(募集締切:8月31日(木))

問 県産業政策課 ☎0742-27-7005 📠0742-27-4473

県産業振興総合センター(海外展開リーディングカンパニー表彰について) ☎0742-33-0817

なら食と農の魅力創造国際大学校 (NAFIC) オープンキャンパス2023 および夏休み見学会

① オープンキャンパス2023

多目的トイレ

カリキュラム紹介、入試概要の説明、農場・校舎見学や実習体験などを行います。

フードクリエイティブ学科(申込期限:7/25)

時 8月5日(土) 10時30分～14時20分

アグリマネジメント学科(申込期限:8/2)

時 8月6日(日) 9時30分～11時30分、
13時30分～15時30分

② フードクリエイティブ学科 夏休み見学会 (申込期限:参加希望日の1週間前まで)

時 8月23日(水)～27日(日)

各日14時30分～

(ランチ会参加の場合12時30分～)

入学検討者を対象に、「夏休み見学会」を開催。併せて当大学校内の「オーベルジュ・ド・ぷれざんす 桜井」で、高校生限定のランチコースも楽しめます。



見学会は無料。ランチ会は5,000円/人。

申 下記HPから。

所・問 NAFICフードクリエイティブ学科(桜井市)

☎0744-46-9700

NAFICアグリマネジメント学科(桜井市)

☎0744-47-3430

🌐 www3.pref.nara.jp/nafic/briefings

なら食と農の魅力創造国際大学校 (NAFIC) で学ぶ飲食業入門講座

時 ①8月26日(土) ②9月2日(土)

いずれも13時～16時

多目的トイレ

所 NAFIC安倍校舎(桜井市)

①開業までのステップ、事業計画作成などの講義

②県産食材についての講義と調理実演

定員10人(抽選)。受講料3,300円。

【対象】①②ともに受講可能で、県内で飲食業を開業したいと考えている人

申 下記HPから。8/10締切。

問 NAFIC

フードクリエイティブ学科

☎0744-46-9700

🌐 www3.pref.nara.jp/nafic



権利擁護支援の担い手養成講座

時 事前説明会

¥0 無料

8月25日(金) 14時～15時30分

講座(基礎・応用)

9月8日(金)～12月15日(金)のうち8日間

所 西部公民館(奈良市)

県社会福祉総合センター(橿原市)

※全日程2会場で実施

権利擁護の担い手(市民後見人など)として地域で活動するための基礎的な知識の習得を目指す講座を奈良市と共催します。定員50人(抽選)。

【対象】25歳以上70歳未満で、権利擁護支援を実践する意思があり、事前説明会および基礎研修の全日程に参加可能な人

申 電話で下記へ。または下記HPから。8/21締切。

問(福)奈良県社会福祉協議会

☎0744-29-1201

🌐 www.pref.nara.jp/item/294669.htm



募集

親子ふれあいものづくり体験教室

時 7月23日(日) 9時～11時30分

¥0 無料

子ども参加可

夏休みに「ものづくり」の楽しさを体験しませんか。万華鏡やフォトフレームづくりなど、全5コースから選べます。定員各コース15組程度(抽選)。

【対象】小学生とその保護者

申 下記HPから。

【受付期間】7/3～11

所・問 県立高等技術専門学校(三宅町)

☎0745-44-0565

🌐 www.pref.nara.jp/1755.htm

なら燈花会サポーター募集

時 8月5日(土)～14日(月)

¥0 無料

①17時頃～22時頃(受付16時～)

②20時頃～22時頃(受付19時30分～)

所 奈良公園周辺(奈良市)

点灯準備から消灯・カップ回収までをお手伝いいただけるサポーターを募集します。交通費は自己負担。

【定員】各日300人(16歳未満は保護者同伴。未就学児は参加不可。高校生は保護者の同意が必要。)

申 下記HPから。①②ともに7/20締切。

問 NPO法人なら燈花会の会事務局

〒630-8244 奈良市三条町547

☎0742-21-7515

🌐 www.toukae.jp

令和5年度高校生等奨学給付金

全ての意志ある生徒が安心して教育を受けられるよう授業料以外の教育費負担を軽減するため、高校生などがある住民税非課税世帯等を対象に「高校生等奨学給付金」を支給します。

【対象となる世帯】

保護者などが奈良県内に住所を有しており、住民税所得割が非課税の世帯、または生活保護(生業扶助)を受給している世帯

①【国公立高等学校等または県内の私立高等学校等在学者】
在学する高等学校などへ申請書類(在学で入手可)を提出。締切は在学ごとに異なります。

②【県外の私立高等学校等在学者】
県教育振興課へ申請書類(下記HPで入手可)を提出。10/31締切(必着)。

問① 在学する高等学校など

② 県教育振興課 ●
☎0742-27-8347

電【国公立】www.pref.nara.jp/47191.htm
【県立大附属】www.pref.nara.jp/60687.htm
【私立】www.pref.nara.jp/40219.htm

奈良県立大学 オープンキャンパス2023

時 8月11日(祝)

¥0無料

奈良県立大学の教育内容や大学生活について興味を持ち、理解を深めてもらうため、高校生、保護者などを対象にオープンキャンパスを開催します。

実施内容は全体説明(教育内容・入試説明)や模擬講義、教員や学生による個別相談、キャンパスツアーなどです。

申 後日HPに掲載。

問 奈良県立大学教務・学生課

☎0742-93-7102

電 www.narapu.ac.jp

視覚障害者のための 点訳ボランティア募集

点字図書を製作するボランティアを募集します(定員10人程度)。ボランティア活動を行うには、選考会に合格し、講習会の受講が必要です(選考会は8月8日、9日のいずれか。講習会は9月～2月の木曜の全22回を予定)。

¥0無料

申 郵送かFAXで申込用紙(下記HPで入手可、返信用封筒に住所、名前を記載し84円切手を貼付して下記へ請求可)を下記へ。7/26締切(必着)。

問 県視覚障害者福祉センター

〒634-0061 橿原市大久保町320-11

☎0744-29-0123 FAX0744-29-0127

電 www.pref.nara.jp/1724.htm

「不法投棄ゼロ」啓発ポスター募集

県内の不法投棄の撲滅を目的とする「不法投棄ゼロ作戦」推進キャンペーンの実施に伴い、啓発ポスターの募集を行います。入選作品は県内で巡回展示するほか、最優秀作品のうち1点は、県内主要駅や公共施設で掲示します。

【対象】県内に在住・通学の小・中学生および高校生

申 詳しくは下記HPから(標語や様式の指定あり)。9/6締切(必着)。

問 奈良県不法投棄ゼロ作戦推進キャンペーン
実行委員会事務局(県環境政策課 ●内)
☎0742-27-8732

電 www.pref.nara.jp/39603.htm





「奈良マラソン2023」

開催決定

12月9日(土)・10日(日)

所 ロート奈良鴻ノ池パーク(奈良市)

👟 **ランナー募集(先着)**

募集期間

- 県民枠：7月12日開始
- 一般枠：7月19日開始

定員

- マラソン：12,000人
- 世界遺産10K via奈良公園：4,000人
- ミニ奈良マラソン：一般の部 1,500人
ペアの部 100組

申 下記HPから。
問 奈良マラソン実行委員会事務局
☎0742-81-8752

👤 **ボランティア募集(先着)**

募集期間 7月3日～8月25日 **定員** 4,000人

申 下記HPから。
問 奈良マラソンボランティアセンター
☎0742-23-8639

詳細は下記HPをご覧ください。

電 www.nara-marathon.jp



働くことに不安を抱える人の 就職を応援します！

自分は何をしたいのか、どんな仕事に向いているのか分からず不安を抱えていませんか。県では就労の経験を積んでいただくために、ジョブコーチが一人一人に合ったきめ細かいサポートを行い、職場実習や個別相談などを通じて、就職を支援します。詳しくは下記へ。
【対象】県内在住のおおむね15～52歳までの働くことに不安を抱えている人

☎ NPO法人キャリアサポートセンター奈良
☎0744-29-6776
🌐 cscnara.ksaka.net



試験

奈良県立病院機構職員採用試験 【臨床検査技師・臨床工学技士】

🕒 8月19日(土) (一次試験)
📍 奈良県立病院機構医療専門職教育研修センター (奈良市)
奈良県立病院機構(奈良県総合医療センター・奈良県西和医療センター・奈良県総合リハビリテーションセンター)に勤務する職員を募集します。
☎ 郵送か持参で必要書類(下記で入手可)を下記へ。
【申込期間】7/28～8/8 17時(必着)
☎ 奈良県立病院機構 法人本部事務局
〒630-8581 奈良市七条西町2-897-5
☎0742-81-3400
🌐 www.nara-pho.jp

令和5年度奈良県警察官(第2回) 採用試験

試験の内容など詳しくは下記HPをご確認ください。
【受験資格(A区分)】
平成2年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除きます。)を卒業した人または令和6年3月末日までに卒業見込みの人
【受験資格(B区分)】
平成2年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人
【受付期間(両区分)】
郵送(簡易書留)または持参(下記申込先):7/5～8/18
インターネット(下記HP):7/5～8/14
【受験申込書配付場所(両区分)】
奈良県警察本部警務課、県内警察署(警察庁舎)など
☎・📍 県警察本部警務課採用係
〒630-8578 奈良市登大路町80
☎0120-351-204
🌐 www.police.pref.nara.jp

心の輪を広げる体験作文と 障害者週間のポスターを募集

障害の有無に関わらず、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら生きる「共生社会」を実現するために、障害や障害のある人に関する身近な体験や自分の思いをテーマにした作文やポスターを募集します。
【対象】作文：小学生以上
ポスター：小学生および中学生
☎ 詳しくは下記HPへ。9/1締切(必着)。
☎ 県障害福祉課
☎0742-27-8922
🌐 www.pref.nara.jp/item/295019.htm

奈良県多言語コールセンター 利用希望事業者を募集

県では外国人観光客からの問い合わせなどに ☎0無料
対応できるように、電話による24時間通訳サービスやメールによる簡易通訳サービスを提供しています。このサービスの利用を希望する場合は事前登録が必要です。詳しくは下記HPへ。
【対象施設】
県内の観光関連施設および医療機関
【対応言語】
英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、タイ語(医療通訳は英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語)
【対応時間】
電話通訳(観光関連施設、医療機関向け)は原則24時間対応(フランス語、タイ語は12時～18時に限る)
簡易通訳は原則72時間以内に返信
☎ FAXで申込書(下記HPで入手可)を下記へ。
☎ 県ならの観光力向上課
☎0742-27-8051 FAX0742-27-1065
🌐 www.pref.nara.jp/37912.htm

相談

ひきこもり相談 火曜日の相談時間を延長します

🕒 月～金曜9時～17時 ☎0無料
(祝日・年末年始を除く)
※火曜17時～19時は新規の電話相談のみ受付
ひきこもりで悩んでいる人やそのご家族を支援するため、相談窓口を設置し、電話や来所での相談を受け付けています。橿原市・五條市・王寺町・大淀町への出張相談も実施。電話相談は随時受付(予約不要)。来所相談は事前予約制。まずは下記へお電話ください。
📍 奈良県ひきこもり相談窓口
(県青少年・社会活動推進課(内))
☎0742-27-8130
🌐 www.pref.nara.jp/44860.htm



お知らせ

「土砂災害パネル展」を開催!

¥0 無料 申込不要 子ども参加可

時 7月29日(土)～8月4日(金)
各日10時～21時(4日は17時まで)

所 イオンモール高の原(奈良市)

平成23年9月に発生した紀伊半島大水害により、県南部を中心に大きな被害を受けました。これを契機に、県では土砂災害防止に関する啓発活動を行っています。その取り組みの一環として、紀伊半島大水害の被害の記録や、土砂災害からの効果的な避難方法を紹介する「土砂災害パネル展」を国土交通省紀伊山系砂防事務所との共催で実施します。なお、29日は模型による実演も行う予定です。

問 県砂防・災害対策課

☎0742-27-8521

🌐 www.pref.nara.jp/1681.htm

電動キックボードのルールが変わります!

道路交通法が改正され、7月1日より特定小型原動機付自転車(いわゆる電動キックボード等)に関する新たな交通ルールが適用されます。主な内容は以下のとおりです。

- ① 運転免許不要(16歳未満は運転禁止)
- ② 電動車でナンバーが必要
- ③ 自賠責保険の加入が必要
- ④ 最高速度は時速20km以下
- ⑤ 原則車道通行
- ⑥ 乗車用ヘルメットの着用努力義務



例外的に、最高速度表示灯(緑色)を点滅し、最高速度を時速6km以下に設定した場合は「普通自転車等及び歩行者等専用」の標識がある歩道などを通行できます。詳しくは下記HPへ。

問 県警察本部交通企画課

☎0742-23-0110

🌐 www.police.pref.nara.jp/0000005734.html



低所得のひとり親世帯に対する特別給付金の申請受付中

食費などの物価高騰に直面し、家計が悪化している低所得のひとり親世帯を対象とした「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)」の申請受付が始まっています(令和5年3月分の児童扶養手当受給者および令和5年4月分の新規児童扶養手当受給者は申請不要)。公的年金などを受給している方や、令和5年1月以降の収入が大きく減少したひとり親世帯(配偶者が障害の状態にある方を含む)の方は、申請すれば給付金の対象になる可能性があります。

申 お住まいの市町村の担当窓口まで。

問 お住まいの市町村または

県奈良っ子はぐくみ課

☎0742-27-8606



南和広域医療企業団事務職採用試験(第一次試験)

時 9月17日(日)

所 南奈良総合医療センター(大淀町)

南和広域医療企業団(南奈良総合医療センター・吉野病院・五條病院・南奈良看護専門学校)に勤務する事務職員を募集します。詳しくは下記HPへ。

申 郵送か持参で必要書類(下記HPから入手可)を下記へ。

【申込期間】7/31～8/28 17時(必着)

問 南和広域医療企業団事務局人事課

☎0747-54-5000

🌐 nanwairyou.jp/0000000715.html



令和5年度就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験

時 10月19日(木)

所 県庁(奈良市)

病気などやむを得ない理由により、保護者が義務教育諸学校に就学させる義務を猶予または免除された人などのために、「中学校卒業程度の学力があるかどうか」を文部科学省が認定する試験です。受験案内・願書などは下記で配布。

【受験案内・願書配布期間】7/3～9/1

申 郵送(簡易書留)で出願書類を文部科学省へ(詳しくは受験案内で)。

【出願期間】7/3～9/1(消印有効)

問 県高校の特色づくり推進課

☎0742-27-9851

🌐 www.pref.nara.jp/17271.htm

第2回高等学校卒業程度認定試験

時 11月4日(土)・5日(日)

所 王寺町やわらぎ会館(王寺町)

「高校卒業者と同等以上の学力があるかどうか」を文部科学省が認定する試験です。受験案内は下記または県立教育研究所・県橿原文化会館で配布(7/18～9/8、郵送請求可)。詳しくは下記へ。

申 郵送(簡易書留)で出願書類を文部科学省へ(詳しくは受験案内で)。

【出願期間】7/18～9/8(消印有効)

問 県人権・地域教育課

☎0742-27-9837

🌐 www.pref.nara.jp/49517.htm

障害者手帳をお持ちの人と介助者、65歳以上の人、外国人観光客などは入館無料になる場合がありますので、HPなどで確認、または各施設へお問い合わせください。各施設の入館は閉館30分前まで(なら歴史芸術文化村を除く)。料金の()は、20人以上の団体料金。

各施設の休館日が祝日または休日にあたる場合は開館し、その次の平日が休館日となります。

県立美術館

〒奈良市登大路町10-6

☎0742-23-3968 FAX0742-22-7032 時9時～17時

休月曜 ※7/7(金)まで休館

🌐www.pref.nara.jp/11842.htm

開館50周年記念 企画展 富本憲吉展のこれまでとこれから

7/8(土)～9/3(日)

一般400(300)円

大・高生250(200)円

中・小生150(100)円

開館記念展を飾った近代陶芸の巨匠「富本憲吉」展。開館50周年を迎え、その作品と業績を改めて振り返ります。館藏品に加え、当館では30年ぶりとなる代表作も複数お目見えます。



「磁器色絵スベリヒコ模様大皿」
1938(昭和13)年
当館蔵

講演会「富本デザインの魅力 —初期の創作活動を中心に—」

申込不要

7/23(日)14時～

定員60人(先着・整理券配布13時15分～)

要当日観覧券

[講師]山田俊幸さん(元帝塚山学院大学教授)

当館学芸員によるギャラリートーク

申込不要

7/15(土)、8/5(土)・26(土)14時～

要当日観覧券

県立図書情報館

〒奈良市大安寺西1-1000

☎0742-34-2111 FAX0742-34-2777 時9時～20時

休月曜・7/28(金)

🌐www.library.pref.nara.jp

十津川村の盆踊り

無料

7/1(土)～17(祝)

「十津川村の盆踊り」の演目の一つ「十津川の大踊」は、紀伊半島の多くの盆踊りの中で最も古い「風流踊り」の要素を残している点で大変貴重です。2022年11月、ユネスコは「十津川の大踊」を含む24都府県41件の民俗芸能「風流踊り」を無形文化遺産に登録しました。これを記念し開催します。



図書企画展「来日100周年記念 —アインシュタインの日本講演旅行—」

7/11(火)～8/20(日)

アインシュタインの日本講演旅行をテーマにその足跡をたどるパネルと関連図書を展示します。

掲載内容は6月9日時点のものです。

「奈良のむかしばなし」パネル展

in 上牧町

¥0無料 申込不要 子ども参加可

時7月26日(水)～8月1日(火)

8時30分～17時15分(8月1日は15時まで)

休土曜・日曜

所上牧町役場 正面ロビー

会場の📍はこちら▶☎0745-76-2501

📍県広報広聴課

☎0742-27-8326 FAX0742-22-6904

吉野川マナーアップキャンペーン

時7月22日(土)～8月31日(木)

所吉野川および支川の河川敷

みんなのふれあいの場である清流吉野川。

楽しく遊んだあとは、ごみを持ち帰り、

きれいな吉野川を守りましょう!



📍県水資源政策課

☎0742-27-8737

防災アンケートにご協力ください

時7月1日(土)～8月31日(木)

地震から命を守るためには、日頃からの備えが重要です。内閣府では、今後の地震防災対策に皆さんの声を反映するためのアンケートを実施します。ぜひご意見をお聞かせください。

📍内閣府(防災担当)

☎03-3501-6996

🌐en.surece.co.jp/kaiko2023

アンケートの
回答は
こちらから▶



サマージャンボ宝くじ・ サマージャンボミニ発売

【発売時期】7月4日(火)～8月4日(金)

令和5年のサマージャンボ宝くじは1等(5億円)の当選本数が24本、前後賞を合わせた賞金額は、7億円です。

また、「ミニ」は1等(2千万円)の当選本数が28本です。

県内で購入された宝くじの収益金は、少子化対策や環境対策など、皆さんの身近な暮らしに役立てられています。宝くじは奈良県内で購入しましょう。

📍県市町村振興課

☎0742-27-8474



奈良県の推計人口(令和5年5月1日現在)

総数1,298,901人
(対前月-45人)

男性: 610,852人

女性: 688,049人

問い合わせにFAX番号の記載がない場合は
県広報広聴課 FAX0742-22-6904で取り次ぎます。

民俗博物館

所 大和郡山市矢田町545

☎0743-53-3171 FAX0743-53-3173
時9時～17時(古民家園は16時まで)
休月曜 ※本館展示室は7/3～9/11休館
🌐www.pref.nara.jp/1508.htm

旧鹿沼家での展示 「昔のくらし」

無料

7/4(火)～9/10(日)

古民家活用イベント

申込不要

- 竹活!わくわく秘密基地
7/9(日)9時～ 有料
- FMヤマト「民博・健活・昼活トーク」
7/13(木)・27(木)14時～
- 青丹雅楽会の雅楽演奏公開練習
7/22(土)13時～
- ベンガラ染め体験
7/30(日)10時～ 有料

夏休みワークショップ

竹と木でおもちゃを作ろう!

要申込

- たけのこロケット
8/5(土)10時/11時/13時/14時
- リング飛行機
8/6(日)10時/11時/13時/14時
定員各回5人(先着)・500円
申込 7/19(水)9時～



なら歴史芸術文化村

所 天理市杣之内町
437-3

☎0743-86-4420 FAX0743-86-4429 時9時～17時
休月曜 🌐www3.pref.nara.jp/bunkamura

第3回企画展「すごいぞ!レプリカ ～文化財を未来に伝える～」

申込不要 無料

7/15(土)～10/15(日)

所 文化財修復・展示棟

奈良県を代表する仏像や絵画、考古遺物などのレプリカを展示し、文化財のさまざまな魅力にアプローチします。

長谷寺本尊十一面観音菩薩像 VR体験

会期中の毎週金・日曜

- ①15時 ②15時10分 ③15時20分
 - ④15時30分 ⑤15時40分
- 当日整理券配布



正暦寺薬師如来像 工程模型

なら歴史芸術文化村滞在アーティスト 誘致交流事業 滞在アーティスト募集中

募集中～7/21(金)

県内に滞在しながら創作活動を行っていた
だくアーティストを募集しています。
詳しくは右記より。



万葉文化館

所 明日香村飛鳥10

☎0744-54-1850 FAX0744-54-1852 時10時～17時30分
休月曜 🌐www.manyo.jp

万葉集をよむ「雑歌 羈旅の歌(1) (巻7・1161～1187番歌)」

申込不要 無料

7/19(水)14時～15時30分

定員150人(先着)※オンライン視聴は要申込
[講師]井上さやか(当館企画・研究係長)

にぎわいフェスタ万葉 夏

7/22(土)～8/27(日)まで土日を中心に「富本銭を
つくりよう」などのイベントを開催します。詳細は決定次第
HPに掲載します。

橿原文化会館

所 橿原市北八木町3-65-5

☎0744-23-2771 FAX0744-25-6801 時9時～17時
休木曜 🌐kashibun.jp

ムジークフェストなら2023 夏 夕涼みコンサート 京フィル「美しき日本の歌特集」

8/27(日)16時～(開場15時30分)

[料金]一般 3,000円
かしぶん倶楽部 2,500円
高校生以下 2,000円
障がい者・介助者 2,000円

[出演]京都フィルハーモニー
室内合奏団、
南美里さん(ソプラノ)、
奥本凱哉さん(テノール)

[チケット取り扱い]

当館、ローソンチケット

※かしぶん倶楽部の取り扱いは当館のみ。

※未就学児は入場できません。



橿原考古学研究所附属博物館

所 橿原市畝傍町50-2

☎0744-24-1185 FAX0744-24-1355 時9時～17時
休月曜 🌐www.kashikoken.jp/museum/top.html

2022年度 発掘調査速報展「大和を掘る38」

7/15(土)～9/3(日)

一般 400(350)円
大・高生 300(250)円
中・小生 200(150)円
県内で昨年度調査された遺
跡を中心に、最新の成果と出
土遺物をお披露目します。



土橋遺跡(小槻遺跡)出土土器

土曜講座

申込不要 無料

7/22(土)13時～(開場12時)

「観音寺本馬遺跡」、「櫛本辻子池上遺跡」、「羽子田
遺跡」、「土橋遺跡(小槻遺跡)・墓ノ本遺跡」

天川村 行者まつり

時 8月2日(水)・3日(木)

大峯山開祖である役行者が島流しにされ、後に晴れて無罪となり大峯山に戻ったとき、村民たちが熱狂的に出迎えた様子を「鬼踊り」で表すほか、健康祈願護摩やひょっとこ踊りが行われます。

※日程が変更となる可能性があります。詳しくは下記欄へ。

所 洞川温泉一帯(天川村洞川)

問 大峯山洞川温泉観光協会 ☎0747-64-0333

天川村総合案内所 ☎0747-63-0999



生駒市 バス運賃100円DAY

時 8月3日(木)～5日(土)

生駒市内の路線バスが1乗車100円で乗り降りできるお得な3日間です(小学生以下は無料。市外からの乗車も可)。景品がもらえるスタンプラリーなども同時開催。これをきっかけに、今後もぜひバスをご利用ください。詳しくは下記HPへ。

問 生駒市事業計画課

☎0743-74-1111

🌐 www.city.ikoma.lg.jp/0000032515.html



下北山村 第37回 下北山村夏祭り

時 8月15日(火)(荒天中止)

下北山村の夏の風物詩です。出店やステージイベントのほか、20時からは花火の打ち上げもあります。

所 下北山スポーツ公園

(下北山村上池原)

問 下北山村夏祭り実行委員会

(下北山村商工会内)

☎07468-5-2022



五條市 第50回 吉野川祭り納涼花火大会

時 8月15日(火) 20時～21時(荒天中止)

「たまや～」[かぎや～]のかけ声でおなじみ花火師「鍵屋弥兵衛」のふるさとで開催する祭りです。県内で唯一「全国花火大会百選」に選ばれている祭りで夏の思い出をつくりましょう。詳しくは下記HPに掲載予定です。

所 吉野川河川敷 大川橋上流側(五條市五條)

問 吉野川祭り実行委員会事務局(五條市観光振興課内)

☎0747-22-4001

🌐 www.city.gojo.lg.jp/soshiki/kankoshinko/6/index.html



黒滝村

黒滝・森物語村 森の交流館 癒しのホテル観賞

時 開催中～7月9日(日)

森の交流館の宿泊・夕食の利用者限定でスタッフがホテルの観光地まで案内します。自然豊かな黒滝村で、満天の星やホテルの乱舞をぜひお楽しみください。

所 黒滝・森物語村 森の交流館(黒滝村粟飯谷)

問 黒滝村企画政策課

☎0747-62-2031 ☎0747-62-2569



奈良市 なつの鹿寄せ

時 7月9日(日)～8月27日(日)の毎週日曜

7月17日(祝)・8月12日(土)

9時30分～9時45分頃

ナチュラルホルンの音色で鹿を呼び寄せる朝の行事。奈良ならではの光景をぜひご覧ください。申込不要。無料。

所 春日大社境内 飛火野

(奈良市春日野)

問 (一財)奈良の鹿愛護会

☎0742-22-2388

🌐 narashikanko.or.jp



写真提供:奈良市観光協会

御杖村

岡田の谷の半夏生園が 見頃を迎えます!

時 7月上旬～中旬

まるで絨毯のように約3,000㎡に渡り白く色づいた半夏生が広がる光景は夏の涼を感じさせます。期間中の土・日・祝日には物産販売も。詳しくは下記HPをご覧ください。

所 御杖村神末

問 御杖村観光協会(御杖村むらづくり振興課内)

☎0745-95-2070

🌐 www.mitsue-kanko.jp



明日香村

明日香村オリジナル御朱印 「飛鳥乃余韻」新スポット追加!

時 7月22日(土)～

令和4年に登場した明日香村オリジナル御朱印「飛鳥乃余韻」に4つの新スポットが加わり、全8カ所になります。全て集めると特別な景品をプレゼント!ぜひ村内の周遊観光を満喫し、自宅で旅の余韻をお楽しみください。詳しくは下記HPへ。

問 明日香村観光農林推進課

☎0744-54-9020

🌐 asukamura.com/topics/3656



平群町

たわわに実る、夏の宝石 色とりどり「平群のブドウ」

小粒で酸味と甘みのバランスがとれた「デラウェア」を中心に、「巨峰」「ピオーネ」「シャインマスカット」など、旬の品種が並びます。平群ブランドにも認定される自慢のブドウをぜひご賞味ください。



所 道の駅大和路へぐり(平群町平等寺)
(平日8時30分～17時)

問 平群町観光産業課
☎0745-45-1017

川西町

結崎ネブカ本格焼酎「一天一束」

川西町商工会と奈良春日山酒造(株)が大和の伝統野菜「結崎ネブカ」を使用し、風味にこだわって開発しました。川西町内の酒店、道の駅レスティ唐古・鍵、酒造メーカーの店頭などで販売中!



問 川西町商工会
☎0745-44-0480

下市町

ヒノキの香り漂う 下市町の伝統工芸品 三宝

吉野産のヒノキを使った三宝は下市町の特産品。良質なヒノキ材の白木地がもつ美しさが特徴です。その歴史は古く、南北朝時代の後醍醐天皇にゆかりがあるとされています。四隅を曲げる部分はヒノキの皮を一枚だけ残して加工しており、熟練の技が必要です。



問 下市町地域づくり推進課
☎0747-52-0001

大淀町

アニソン ファンタジックコンサート

時 9月3日(日)16時～(開場15時30分)

アニソン界の有名人が大淀町に集結! 青春時代のそれぞれの思い出の中で憩いのひと時を味わってください。詳しくは下記HPへ。

前売 2,000円 当日 2,500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

所・問 大淀町文化会館(大淀町楡垣本)
☎0747-54-2110

🌐 www.town.oyodo.lg.jp



上北山村

第19回ヒルクライム大台ヶ原 since2001開催

時 9月10日(日)7時～

世界遺産「大峯奥駈道」と大台ヶ原の峰々を望みながら、距離28km、標高差1,240mのコースを競う自転車レースです! 定員500人(先着)。

申 下記HPから。7/1～31。

所 上北山村大台ヶ原

問 ヒルクライム大台ヶ原since2001
実行委員会事務局(上北山村企画政策課内)
☎07468-2-9007

🌐 www.oodaigahara.com



桜井市

大相撲桜井場所

時 10月20日(金)9時～15時(予定)

令和5年秋巡業の一環で大相撲桜井場所が開催されます。迫力の公開朝稽古や取組などを観覧しませんか。チケットぴあ、桜井市観光まちづくり課(9時～17時)でチケットを販売しています。

所 桜井市芝運動公園総合体育館(桜井市三輪)

問 奈良イベント.com ☎080-7302-2087

🌐 naraevents.com



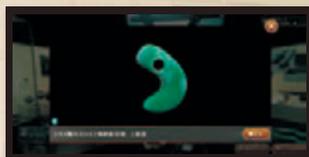
田原本町

唐古・鍵バーチャルミュージアム公開中!

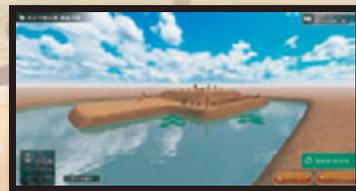
弥生時代の遺跡である「唐古・鍵遺跡」の博物館「唐古・鍵考古学ミュージアム」で、バーチャルミュージアムを公開中。実際の展示では見ることができない角度からもじっくりと鑑賞できます。

土器や勾玉などのミュージアム展示品のほか、昨年4月に宮古平塚古墳の発掘調査で見つかった「太鼓形埴輪」など約100点を360度見ることができます。ぜひご利用してお楽しみください。

P.26で田原本町からプレゼントがあります



バーチャル
ミュージアム
はこちら▶



問 唐古・鍵考古学ミュージアム ☎0744-34-7100 ※無料でご覧いただけますが、通信料は利用者負担となります。

🌐 www.town.tawaramoto.nara.jp/karako_kagi/museum

知事に就任して2か月が経ちました。実に様々な県政の課題に対し、次から次に最終的な判断を下すことを求められる毎日ですが、大きなやりがいを感じ、精力的に仕事に取り組んでいます。

初めの1か月間は主に前知事が手掛けていた大規模プロジェクトの見直しに取り組みました。この過程で、知事の権力の大きさを再認識するとともに、思いつきで始められたかのような事業は見直す決断をしました。この見直しにより、今年度の予算で約70億円、後の年度分も含む総事業費で約4,730億円の税金の支出を節減しました。

「権力は腐敗する、絶対的権力は絶対に腐敗する。」というのは、19世紀の英国の歴史家ジョン＝アクトンの有名な言葉です。権力者は常にこのことを自戒せねばなりません。もちろん私も同様です。知事には県議会、マスコミ、選挙というチェック機関が存在し、絶対的権力ではありませんが、その権力は選挙によって県民の皆様からお預かりしたものであり、常に県民のために行使しなければならないことを肝に銘じています。



奈良県知事
山下真

毎月11日は人権を確かめあう日
人権コーナー



ひかりちゃん てんいち先生

令和4(2022)年度
人権啓発ポスター・標語入選作品

ポスター

応募総数:15,379点



香芝市立五位堂小学校5年
ながや りん
長屋 璃さん



橿原市立真菅小学校6年
たけもと あいな
竹本 亜彩奈さん



橿原市立畷傍東小学校5年
おくむら みほり
奥村 真礼さん



桜井市立織田小学校5年
なかの ゆづき
中野 柚月さん



桜井市立桜井南小学校6年
みやのさ れいか
宮軒 麗夏さん



三郷町立三郷北小学校5年
やまだ みはる
山田 美晴さん

人権啓発標語

応募総数:14,547点

ちがうとこ それぞれあって
あたりまえ

奈良市立佐保小学校2年
やまざき ともみち
山崎 倫道さん

きっと違う あなたと私の
当たり前

上牧町立上牧中学校2年
いなだ きい
稲田 稀さん

「人とちがう」 どうして同じを
求めるの?

匿名希望

考えよう 投稿ボタン
押す前に

橿原市立大成中学校2年
きむら まさや
木村 昌哉さん

※学校名・学年は作品作成時のものです。

アンケート & プレゼント

7月号のプレゼント

ハム・ソーセージ
詰め合わせ

大分県産の九重豚を使った、無添加のソーセージとハムです。お肉本来の味がすると評判で、三宅町のふるさと納税返礼品にも選ばれています♪



■商品のお問い合わせ先
社会福祉法人ひまわり ひまわりの家
ハム・ソーセージ工房 ぶあん
☎0745-42-2919

回答・応募はこちらから



締め切りは
7月31日(月)

※7月1日以降応募できません。

- ※ご提供いただく個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用させていただきます。
- ※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
- ※商品はハム・ソーセージ工房 ぶあんから直接発送します。
- ※「県民だより奈良」への感想やご意見は引き続きハガキでも受け付けています。

県では、収入確保対策のために有料広告を掲載しています。
広告の申し込み・お問い合わせは、株式会社ジチタイアード(☎092-716-1401)
広告内容は県が推奨するものではありません。



※点字と声による「県民だより奈良」も発行していますので、必要な方は県広報広聴課へご連絡ください。

奈良県庁 代表電話 0742・22・1101
〒630-8501 奈良市登大路町30番地

ご相談やお問い合わせは
こちらへ

相談ならダイヤル

☎ 0742・27・1100
FAX 0742・22・8653

県民だより奈良

第445号 令和5年7月1日発行・奈良県広報広聴課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地 ☎0742・27・8326
奈良県ホームページ(www.pref.nara.jp)
デザイン株式会社 インターグループ 印刷 株式会社 天理時報社

※「県民だより奈良」は県内の各家庭にお届けしています。
市町村窓口、県の施設などにも配置しています。
※無断転載を禁止します。